

RICOH

Jp GR II のファームアップを行うと、以下の点が使用説明書の内容と異なりますので、読み替えてお使いください。

※ () 内は、使用説明書内の参照ページです。

Today's Shots 表示

電源をオフにする (p.27) ときに、その日の記録ファイル数が表示されるようになりました。



+/- ボタンによる MF 操作 (p.58)

アップダウンダイヤルだけでなく、+/- ボタンでもマニュアルフォーカスの操作ができるようになりました。

メモ

- フォーカスバーに ▶ が表示されている間は、+/- ボタンで露出補正はできません。+/- ボタンで露出補正を行う場合は、▲ ボタンを押して ▶ の表示を消してください。

メニュー選択肢の高速スクロール

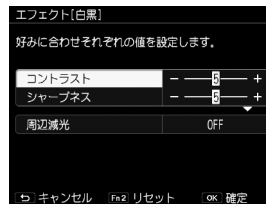
撮影モードのメニュー選択肢表示中も、+/- ボタンで、高速にスクロールできるようになりました。



【撮影設定】メニュー (p.145 ~ 148)

【エフェクト】 (p.83) / 【画像設定】 (p.88)

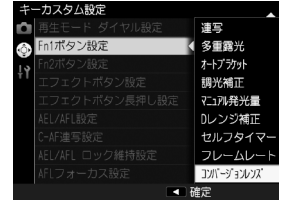
【詳細設定】で設定した値を、初期設定に戻すことができるようになりました。【詳細設定】の画面で Fn2 ボタンを押すと、設定がリセットされます。



【キーカスタム設定】メニュー (p.150 ~ 151)

【Fn1 ボタン設定】 【Fn2 ボタン設定】 【エフェクトボタン設定】 (p.122)

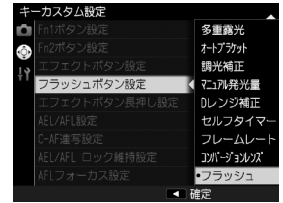
登録できる機能に、【コンバージョンレンズ】 (p.166) が追加されました。



【フラッシュボタン設定】

【フラッシュボタン設定】が追加されました。

⚡ (▶) ボタンに、Fn1 / Fn2 / Effect ボタン (p.122) と同じ機能 (【コンバージョンレンズ】を含む) と【フラッシュ】が登録できます。(初期設定: 【フラッシュ】)

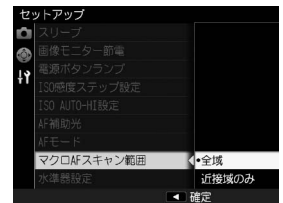


【セットアップ】メニュー (p.152 ~ 154)

【マクロ AF スキャン範囲】

【マクロ AF スキャン範囲】が追加されました。マクロ撮影 (p.59) 時に、オートフォーカスが作動する範囲を近接域 (約 10 ~ 30cm) に制限することができます。

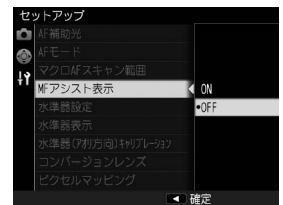
【全域】 【近接域のみ】 から選択できます。(初期設定: 【全域】)



【MF アシスト表示】

【MF アシスト表示】が追加されました。【ON】 【OFF】 から選択できます。(初期設定: 【OFF】)

【ON】を選択すると、マニュアルフォーカス (p.58) の操作中に自動で MF アシストが表示されます。

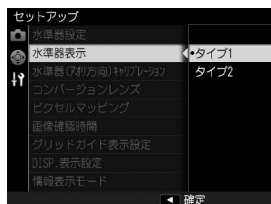


メモ

- MF アシストの表示スタイルには、【フォーカスアシスト設定】 【拡大表示設定】 (p.64) の設定が反映されます。

【水準器表示】 (p.36)

【水準器表示】が追加されました。【タイプ1】【タイプ2】から選択できます。(初期設定：【タイプ1】)
水準器の表示デザインを変更することができます。



タイプ1 (従来のデザイン)



タイプ2 (追加されたデザイン)

【コンバージョンレンズ】 (p.166)

【MACRO】が追加されました。【OFF】【WIDE】【MACRO】から選択できます。(初期設定：【OFF】)

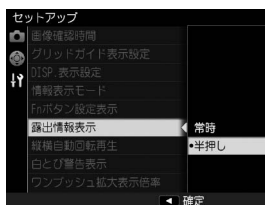
ワイドコンバージョンレンズ (GW-3) を使用するときには【WIDE】、マクロコンバージョンレンズ (GM-1) を使用するときには【MACRO】に設定します。マクロコンバージョンレンズ (GM-1) の着脱方法は、ワイドコンバージョンレンズ (GW-3) /フード&アダプター (GH-3) と同じです。



【露出情報表示】

【露出情報表示】が追加されました。【常時】【半押し】から選択できます。(初期設定：【半押し】)

【常時】を選択すると、測光した露出値が撮影画面に常に表示されるようになります。



【再生設定】メニュー (p.149)

【RAW 現像】 (p.108)

【RAW 現像】画面のプレビューを、拡大表示できるようになりました。

【RAW 現像】画面で Effect ボタンを押すと、プレビューが拡大表示されます。再度 Effect ボタンを押すと、元の画面に戻ります。

拡大位置は ▲▼◀▶ ボタンで移動できます。

